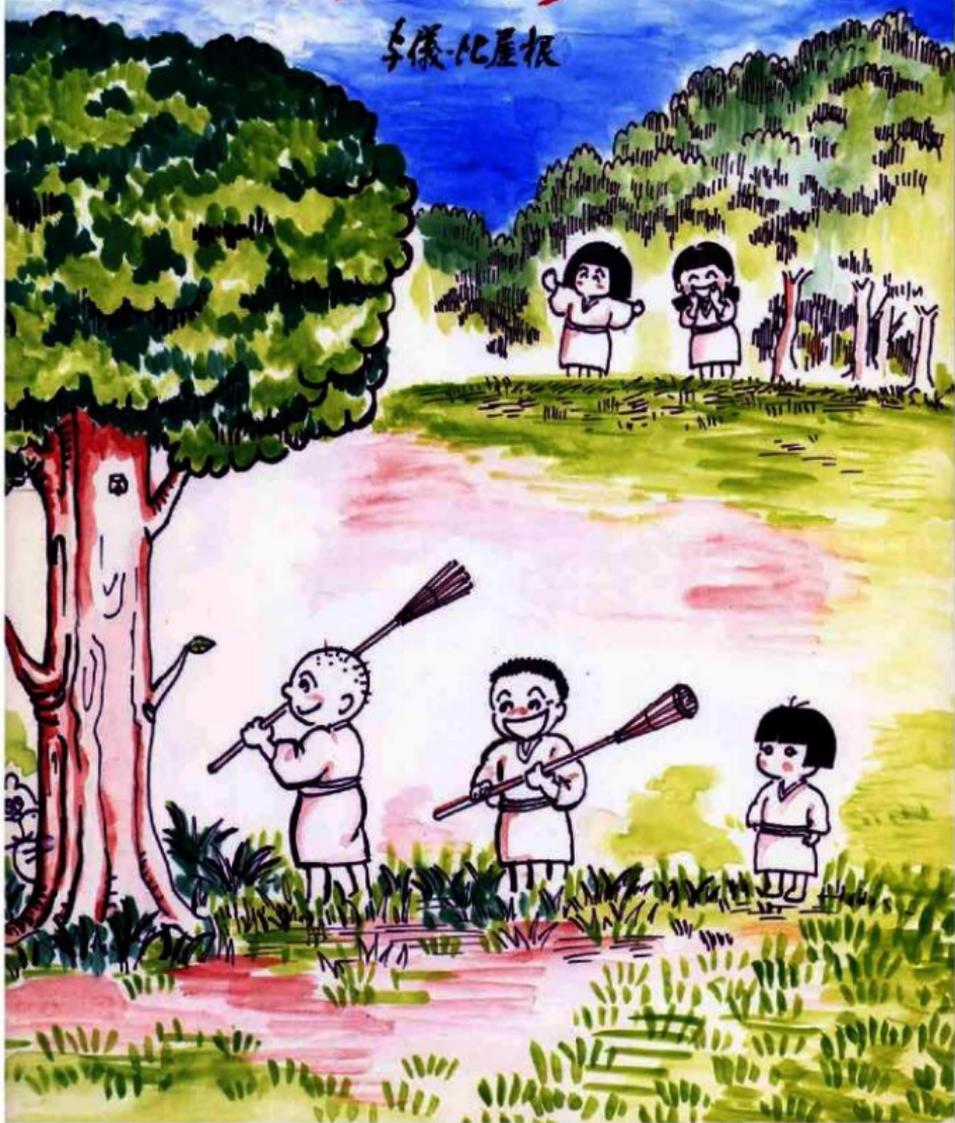


わらべうた

与儀・化屋振



あいさつ

そんなに昔のことでもないのに、現代の子供らは、暖かい背中で歌われる歌があることや、日常の遊びの中や行事の中で歌われていた歌があったことを知りません。

生活環境の変化により、歌を歌ってくれるおばあさんはいなくなり、子供同志のあそびも消え、今やパソコンのとりこになってしまった子供たち。

物質的な豊かさに引き替え失ったものの大きさを感ぜないわけにはゆきません。

こうした状況の中、沖縄市教育委員会におきましては1988年からわらべ歌調査を実施し収録保存を行っています。本書は字与儀・比屋根の成果を収録したものです。

この書が、あらゆる場所で利用され、郷土を知る手がかりとなり、やがて次代を担う人々を育てる力となっていくならば幸いです。

最後に調査に快く参加して下さった歌唱者のみなさん、調査・編集にあられた比嘉悦子先生に厚くお礼を申し上げます。

沖縄市教育委員会
教育長 當 眞 哲 雄

調査及び編集

- ・ 調 査 比嘉 悦子・宮城 昭美・佐藤 円
當山 裕貴子・野原 早苗
波平 裕子・玉那覇 友樹
- ・ 採 譜 比嘉 悦子
- ・ 資料整理 宮城 昭美
- ・ 題 字 吉浜 靖起
- ・ イラスト 長浜 益美
- ・ 編 集 比嘉 悦子・宮城 利旭・宮城 昭美

はじめに

「与儀・比屋根のわらべうた」について

- 「与儀・比屋根のわらべうた」は沖縄市字与儀と比屋根で採集されたわらべ歌の中から代表的な歌を28曲選んで掲載しました。
- 歌の選定においては、二ケ字のバランスを考慮しつつ、旋律のより確実な歌、そして多くの人々、特に次代を担う子供たちに歌い継いで欲しい歌を優先して選択してあります。
- 同じ歌でも、与儀と比屋根で旋律が多少変化して歌われる歌があり、その場合は、字の特徴をだすために別曲として独立して掲載しました。
- 今回掲載されなかった歌については、凡例「わらべ歌調査月日別成果表」で字ごとに歌唱者名を掲載してありますので、参考にして下さい。

調査について

- 沖縄市の民謡調査は1988年、沖縄市教育委員会文化課の時より開始され、1993年11月現在も継続中です。
- 調査は与儀で4回、比屋根で3回行ないました。
- 採集歌は字与儀で79歌、字比屋根で、102歌、計181歌が採集されました。当初、わらべ歌調査としてスタートしましたが、採集された歌の中には労作歌や行事歌、座興歌、その他の民俗歌謡も含まれています。歌唱を曲とせず、歌として数えたのは、旋律のない唱えや、歌詞のみの歌も採集歌として数えたからです。
- 沖縄市の他地域に比べて与儀、比屋根で特筆されるのは、天体・気象に関するわらべ歌が多く採集されたということでした。「あーかーなーよー」や「とーとーめーよー」をはじめとして、雨に関する歌、天の星を見上げて歌う「牛ぬ鞍見ゆみ」などの歌は北谷町、北中城村などの周辺地域からわずかに採集されているだけで、貴重な歌です。他に、旋律は無いのですが「あぬ星ていーち、わんていーち」と星を見つけて自分のものにするという童戯の聞き取りもありました。



目

《子守り歌》

- ① 耳切り坊主の歌(比屋根) …… 1
- ② うみーが うみーが(与儀) …… 2

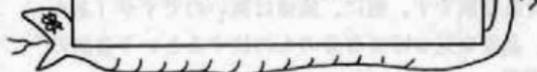


《あそび歌》

- ③ いっくわていたみゆ(比屋根) …… 3
- ④ いっくわていたみゆ(与儀) …… 4
- ⑤ たっちく みっちく(比屋根) …… 5
- ⑥ いっちく たっちく(与儀) …… 6
- ⑦ いっとうがよー(比屋根) …… 7
- ⑧ いっとうがよー(与儀) …… 8
- ⑨ いったーとーとーめーぐわーとう(比屋根) …… 9
- ⑩ あつたる とーとーめー(与儀) …… 10

《動物の歌》

- ⑪ 牛・馬・山羊の歌(比屋根) …… 11
- ⑫ 牛もーもー(与儀) …… 11
- ⑬ いさとうー(比屋根) …… 12
- ⑭ いさとうー(与儀) …… 12
- ⑮ 鳩の歌(比屋根) …… 13
- ⑯ ほたるの歌(比屋根) …… 14
- ⑰ 蛙の歌(比屋根) …… 15
- ⑱ 海ぬとういぐわー(比屋根) …… 16

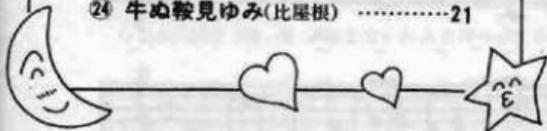


次



《天体・気象の歌》

- ⑱ とーとーめーよー(比屋根)17
- ⑲ あーかーなーよー(比屋根)18
- ⑳ あーかーなーよー(与儀)19
- ㉑ 雨ぬ降いねー(比屋根)20
- ㉒ 雨ぬ降ゆん(与儀)20
- ㉓ 牛ぬ鞍見ゆみ(比屋根)21



《からかい歌》



- ㉔ おならの歌(比屋根)21
- ㉕ さんだーうんちゅー(与儀)22
- ㉖ さんだーまーれー(与儀)22



《教訓歌》



- ㉗ 親ぬ言し(比屋根)23

〔資料〕

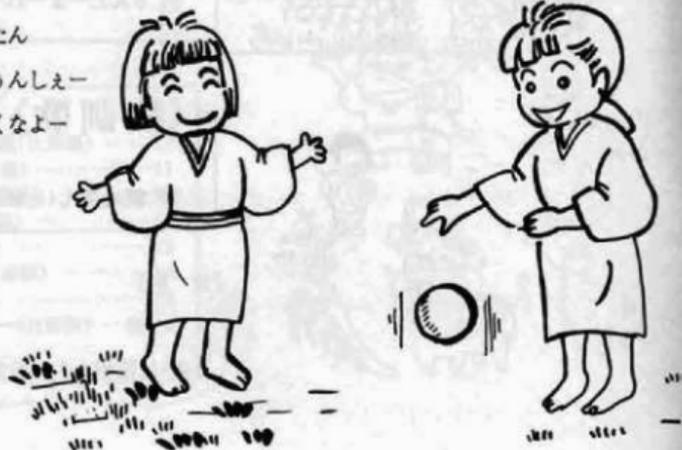
- 凡 例24
- 与儀・比屋根わらへ歌調査月別成果表25

① 耳切り坊主の歌 (比屋根)

♩ = 96

ヘイヨ ヘイヨー なく なよー みみちりぼじぬ
 たっちょん ど いくたいいくたい たっちょーたが
 みっちやいゆったい たっちょーたん あんまがうむふてい
 ち どうんしえー いやーにんかますさ なく なよ

ヘイヨー ヘイヨー ^ななく なよー
^{みみちりぼじぬ}耳切り坊主ぬ ^{たっ}立ちよんどー
^{いくたい}幾人 ^{いくたい}幾人 ^{たっ}立ちよーたが
^み三ちやい ^ゆ四たい ^{たっ}立ちよーたん
 あんまが ^{うむふてい}芋搦てい ^ち菜どうんしえー
 いやーにん ^かかますさ ^ななく なよー



② うみーが うみーが (与備)

♩ = 96

ヘイヨヘイヨー なくなよー うみーがうみが
 むいしかさわ じたぐわんさばぐわん くますんど
 とーん やまどらん あっかさや ヘイヨーヘイヨー
 なーく なよ なんじゃんくがにんさしみんど



ヘイヨー ヘイヨー なくなよー
 うみーが うみーが 守いしかさわ
 下駄ぐわん 草履ぐわん くますんどー
 唐ん 大和ん やまどらん あっかさやー
 ヘイヨー ヘイヨー なくなよー
 銀ん 黄金ん さしみんどー

③ いっくわていたみゆ (比屋根)

♩ = 120

いっくわていたみゆ むんぬいちむん じゅりぬやぬ
 かまでんぐわ うたびむらむらむらやびらんだんやーんぬ
 くんどのなむじゆからち むたさや ちるぐわ ちるぐわ
 あんしみ そり あんま あんま

いっくわていたみゆー むんぬいちむん
 じゅりぬやーぬ かまでんぐわー
 うたび むらむら むらやび らんだん
 やーんぬ 今度^{くんど} 稲麦^{いぬむぎ}ゆからち 持^もたさやー
 ちるぐわー ちるぐわー あんしみそーり
 あんまー あんまー



④ いっくわていたみゆ (与備)

♩ = 108



いっくわていたみゆ むんぬひちむん じゅりぬ やぬ
 なびちやむらむらむららん たんどうんじゅなちるぐわや
 しんじゅぐんじゅなるまでい 夫とうんむたさん やぬさんぐわち
 ぐるんていたむじゆからちいなむじゆからちむたさ
 やちるぐわ あんしみ そり あんま あんま



いっくわていたみゆー むんぬひちむん
 じゅりぬやーぬ なびちや むら むら
 むららんたんどー うんじゅなー ちるぐわや
 四十^{しじふ} 五十^{ごじふ}なるまでい 夫^{つま}とうん^む持^もたさん
 来^き年^{ねん}ぬ 三^{さん}月^{げつ}頃^{ころ}んでい たーむじゆからち いなむじゆからち
 持^もたさやーちるぐわー
 あんしみそーり あんまー あんまー



⑤ たっちく みっちく (比屋根)

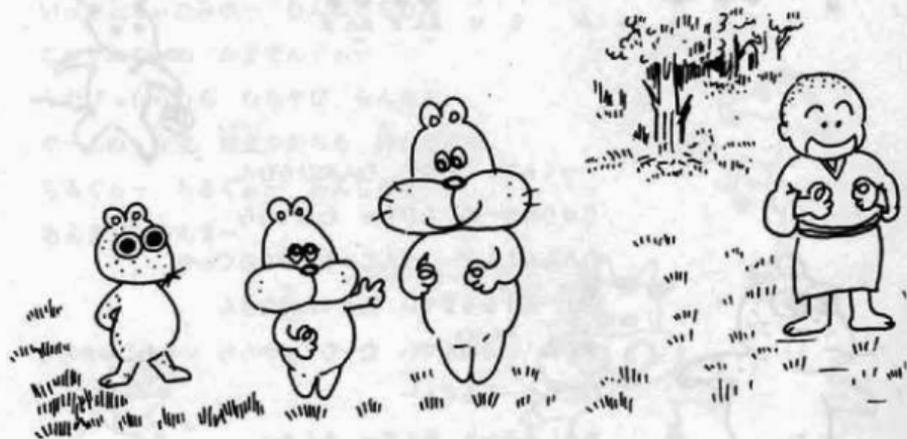
♩ = 104

た っ ち く み ち く し じゆ に か し か ま か ち か ま か ち ん ぶ る

す し た が す り が エ イ ん む ぬ ふ や ん ぶ ち だ き ぬ ふ や だ か ち

す び ち ば ぬ な か ぐ や う む い み そ り

た っ ち く み ち く ^{じゆに} 十二か しーかー まーかー ちかまか ちんぶる
 すーしんたーがー すーりが エイ
 んむぬふや んぶーちー 竹ぬ葉やー 抱かーちー
 すていちば 蘇鉄葉ぬ 中ぐーやー 思いみーそーりー



⑥ いっちく たっちく (与儀)

♩ = 76

い ち ち く た ち ち く じ ゅ に か し か ま く す し ん た が
 す る エ イ う ど ん ぬ く し ん じ か み ん じ ゃ り
 わ い ほ て い

い ち ち く た ち ち く ^{じゆにか} かしーかー まーくー
 すーしんたーがー すーるー エイ
 御殿ぬー ^{くし} 後んーじー
 かーみんじャーりー
 わいほーていー



⑦ いっとうがよー (比屋根)

$\text{♩} = 104$

いっとうがよー にとうがよー さんとうがよー しとうがよー

ごとうがよー むっとうがよー ななとうがよー はちとうがよー

きゅうとうがよー じゅうとうがよー

いっとう 一度がよー	にーとう 二度がよー	さんとう 三度がよー	しーとう 四度がよー	ごーとう 五度がよー
むっとう 六度がよー	ななとう 七度がよー	はちとう 八度がよー	きゅうとう 九度がよー	じゅうとう 十度がよー



⑧ ひとつがよー (与儀)

♩ = 96

ひとつがよ にどがよ いたすぬなが
さんれな あんせな いなやさ

いっとう 二ど
一度がよー 二度がよー
いったーすー 何名前がー
さんれーなー
三良名前 あんせーなー
いー名前やさ



⑨ いったー とーとーめーぐわーとう (比屋根)

♩ = 104

い - た ととめ ぐわ とう わっ - た ととめ
 ぐわ とう - い ち む ん が や た ら
 ジント ヨ - あ ん し に ち る

いった とーとーめーぐわとう わったー とーとーめーぐわとう
 いちむんがやたら ジントーヨー あんし 似ちよーるー

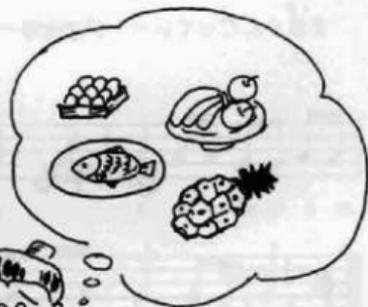


⑩ あったるとーとーめー (与備)

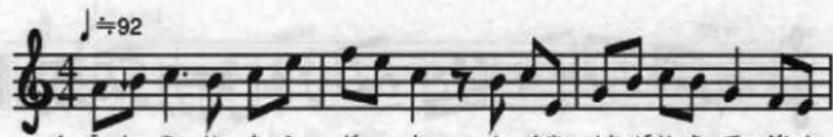


あつたるととめ ぬすど^ろに けと^らつてい ひ ちぐ^わち そぐ^わちかみはんち

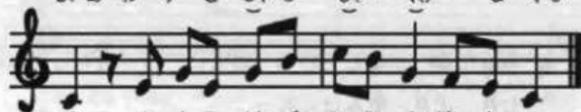
あつたるととーとーめー ^{ぬすどろ}盗人に ^{とら}け取らつていー
 ひちぐわち ^{そぐわち} 七月 正月 ^か 喰みはんちー



⑪ 牛・馬・山羊の歌 (比屋根)



1. うしや はなふ がーち んまや んむげはき ていジント
 2. あわりど ひゃひ じゃーぐわ まくび てんだー ていジント

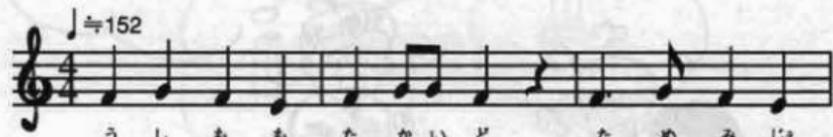


ヨ んまや んむげ はき ていジントヨ
 ヨ まくび てんだー ていジントヨ

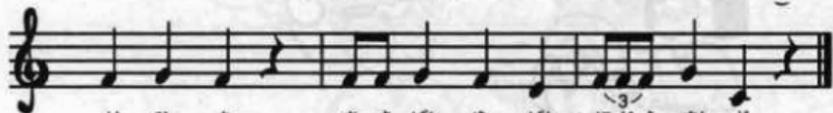
1. ^{うし}牛や^{はな}鼻ふが^{がー}ちー ^{うま}馬や^{んむ}んむげー^ははき^{てい}ていー ジントヨー
 馬や^{んむ}んむげー^ははき^{てい}ていー ジントヨー
2. ^あわり^どどー^ひひゃー ^ひひゃー^ぐぐわー ^まま^くく^びびー ^てて^んんだ^ーていー ジントヨー
 ま^くく^びび^んんだ^ーていー ジントヨー ま^くく^びび^んんだ^ーていー ジントヨー



⑫ 牛もーもー (与儀)



う し も も た か い ど た ぬ み じ え



け ひ ち あ さ ば ん ゆ ば ん に じ ら す ん ど

- 牛もーもー 田かいどー
 田ぬみえー けーひちちー
 朝飯夕飯 にじらすんどー



⑬ いさとうー (比屋根)



いさとうー いさとうー わん わーくれー まみぬゆからわ



いやたまし



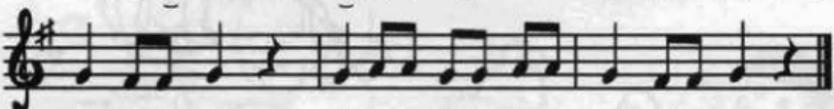
いさとうー いさとうー わん わーくれー

豆ぬゆからわ いやーたましー

⑭ いさとうー (与儀)



いさとうー いさとうー わん わーくれー まみぬゆからわ



いやむいど かんだぬゆからわ わむいど



いさとうー いさとうー わん わーくれー

豆ぬゆからわ いやー持ていどー

かんだぬゆからわ わー持ていどー

⑮ 鳩の歌 (比屋根)

♩ = 116

ト ド クイ クイ くわ くわ てい ちえ いら ちよ け な
 さ わ とら す さ

The musical score is written on two staves. The first staff begins with a treble clef, a 4/4 time signature, and a tempo marking of quarter note = 116. The melody consists of eighth and quarter notes. The second staff continues the melody with eighth notes and ends with a double bar line.

トウドウー クイークイー 子ぐわー ていーちえー
 いらーちよーけー 産さわ 取らすさ



⑩ ほたるの歌 (比屋根)

♩ = 112

じん じん じん さかやぬめヲうてい くくわてい うていり
よー じんじん さがりよー じんじん

Detailed description: The image shows two staves of musical notation in 4/4 time. The first staff contains the first line of the melody, and the second staff contains the second line. The lyrics are written below the notes. The tempo is marked as quarter note = 112.

じん じん じん さかやぬめ^{さかやぬめ}ヲうてい ぐくわ^{ぐくわ}てい
う^うていりよー じん じん さ^さがりよー じん じん



⑰ あたびー 蛙の歌 (比屋根)



きどかいしゃ 軌道会社ぬかま でんぐわー あたびとらいがい 蛙取いが 行かーにー
うむにかでいから 行ちゆさー



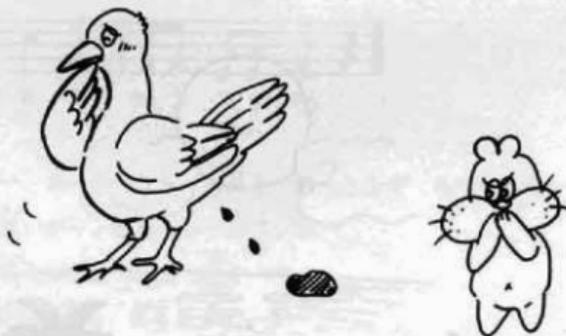
⑱ 海ぬとういぐわー (比屋根)

♩ = 116

うみぬとういぐわーくそちんまていちべぬぐらんた

ーがぬぐたがあんまがぬぐたさ

うみ とついでい 海ぬ鳥ぐわー ちんまてい ちべー 尻ぬぐらん
 た 誰がぬぐたが あんまが ぬぐたさ



①9 とーとーめーよー (比屋根)

♩ = 120

ととめよ ととめ まかいめんしえが
 ととめ いりぬうみかいがにとういが
 がにとうていやにん かますんど

とーとーめーよー とーとーめー 何処かい めんしえが とーとーめー
 いりぬ海かい 蟹取いがー 蟹取ていー いやーにん かますんどー



②0 あーかーなーよー (比屋根)

♩ = 116

あーかーなーよー あーかーなー まかーいめんしえが
 あーかーなー くしぬはまかーいがにどーいが
 がにーどーいていぬすが わうむやに
 くいゆんて いやーむやや たやが
 とんちぬめぬちゅうくさん

あーかーなーよー あーかーなー 何処かいめんしえが あーかーなー
 後ぬ^し浜^{はま}かい 蟹^{かに}取^とりがー 蟹^{かに}取^とていー何^{なに}すーがー
 わー魚^{いし}やーに 真^まゆんてー いやー魚^{いし}やーや
 誰^{たれ}やーがー 殿^{とん}内^ちぬ^ぬ前^{まへ}ぬ 美^みら^ら奥^{おく}さん



② あーかーなーよー (与備)

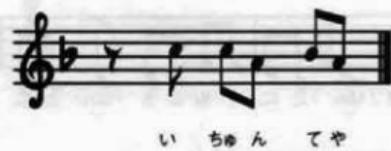
♩ = 132

あ かな よ あ かな ま かい めん し え が
あ かな に し め う み かい が に と う い が
が に と う て い め す が わ う む や に
く い ん て い や う む や や た や が
と う ん ち め め め ち め ら う く さ ん

あーかーなーよー あーかーなー
何処かいめんしえが あーかーなー
にーしめ 海かい 蟹取りが
蟹取りいー 何すーがー
わー思やーにー 興んてー
いー思やーやー 誰やーがー
とうんちめめ 美ら奥さん



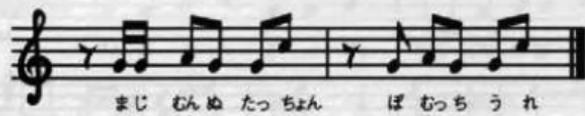
② 雨ぬ降いねー (比屋根)



雨ぬ降いねー 傘かんでい 行ちゆんでーやー 行ちゆんでーやー



③ 雨ぬ降ゆん (与儀)



雨ぬ降ゆん 傘かんでい行けー
隣んじ 借ていくわー
まじむんぬ 立っちゃん
棒持っち 追れー



②4 うし くらみ
牛ぬ鞍見ゆみ (比屋根)



うし くらみ 牛ぬ鞍見ゆみ 見らん 馬ぬ鞍見ゆみ 見らん
あぬふきばんたに くぬふきばんたに 卵産さんでい
コテーコッコー やーまーうんちゆー



②5 おならの歌 (比屋根)



今日の屁や 誰がひっちやる屁
鳥袋猫が ひっちやる屁



②⑥ さんだーうんちゆー (与儀)



さんだ うんち ちび から えん ちぬ と んじ てい まやー ぬ う ち く わ てい

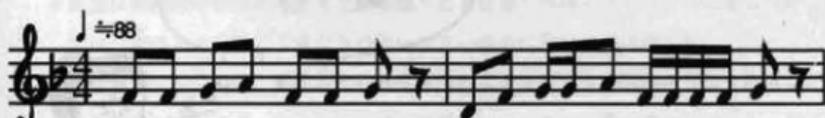


ピヨカヨ

さんだー うんち ゆー ち び から えん ち ぬ と ん じ て い
 猫 ぬ う ち く わ て い ピ ョ カ ヨ



②⑦ さんだーまーれー (与儀)



さんだ ま れ き ふ じ ょ い づ わ ん た ば こ ふ ち ち き て い



な し か ゆ ろ ぬ ふ ち が か ん だ ぬ し や ば ふ ち ゆ ん て

さんだー ま れ き ふ じ ょ い づ わ ん た ば こ ふ ち ち き て い
 三 郎 ま れ き ふ じ ょ い づ わ ん た ば こ ふ ち ち き て い
 な し か ゆ ろ ぬ ふ ち が か ん だ ぬ し や ば ふ ち ゆ ん て

な し か ゆ ろ ぬ ふ ち が か ん だ ぬ し や ば ふ ち ゆ ん て



28 親ぬ言し (比屋根)

♩ 112

う やぬいし ち かわらべ いちまんゆみなち

あんだがみ こんそり

うや いーち ち かわらべ いちまんゆみ
 親ぬ言し 聞かん童 糸満嫁なち
 あんだがみ
 油髪 こーんそーり



凡 例

I 歌詞と表現について

- 掲載されたわらべ歌は、子守り歌（2）、あそび歌（8）、動物の歌（8）、天体・気象に関する歌（6）、からかい歌（3）、そして教訓（1）にわけて分類した。
- 表題は歌い出しの句をとってつけたものが多いが、「耳切り坊主の歌」や、動物を対象にした歌などは、歌われる内容に添って編集者が表題をつけた。
- 歌詞は漢字仮名まじり文で表記し、漢字には歌唱者のなまり音のままルビをふった。漢字が当てられる箇所には漢字を用いたが、無理な当て字は避けた。
- はやしことばや擬音はカタカナで記した。
- 歌詞の表記の中で、のばして歌う箇所は、長短の区別はせずに長音記号「ー」（引音）で示した。

II 楽譜について

- 楽譜は五線譜を基本としたが、沖縄独特な音程や歌唱法を表現するために特殊な記号を追加して用いた。
- 採譜は採録時の歌唱者の歌をできる限り忠実な形で再現できるように配慮したが、調律は一搬の人々、特に子供たちの歌いやすい高さに合わせて作譜した。
- 民謡調査においては、歌唱者から歌にまつわるさまざまな生活状況を聞き取りながら歌を録音していくが、時には歌唱者が突然歌い出したり、歌の途中で中断し、次に続く歌詞を思い起こしてまた歌い出すこともしばしばあった。そのような歌は、他の類似曲を検討の上、採譜者によって加筆し、補足した。
- 調号に（b）とある（ ）のつけられたフラットは、実際にはその曲に出てこない音につけられるものであるが、基音を求めるめやすとして表記した。
-  は表記音より低めの音程で歌われる。
-  や  の表記は音程の定まらない唱えや掛け声をあらわす。
- 「海ぬとういぐわー」の楽譜に見られる  は、ボルタメント的要素を持ちながら上から下へ声を落としていく唱法を示すが、終止音は音程が定まっていない。

与儀・比屋根わらべ歌調査月日別成果表

〔与儀〕

番号	氏名	性	生年月日	出身地	住 所	1990年(H2)				合計
						1/24	1/31	3/23	3/28	
1	島袋 ソメ	女	M44・3・4	与儀	沖縄市与儀129	○				
2	比嘉 蒲助	男	M40・6・4	与儀	沖縄市与儀145			5	5	
3	安里 岩吉	男	T 6・11・20	与儀	沖縄市与儀17		出席	3	3	
4	島袋 香栄	男	M45・5・29	与儀	沖縄市与儀178		1	6	7	
5	比嘉 フミ	女	M39・10・28	与儀	沖縄市与儀96		5	11	7	23
6	城間 カツ	女	M39・9・13	与儀	沖縄市与儀106		2	11	3	16
7	宮城 タケ	女	M40・12・2	与儀	沖縄市与儀12-2		1			1
8	仲宗根 キヨ	女	T 2・5・15	与儀	沖縄市与儀24				3	3
9	島袋 美智子	女	T 2・8・19	与儀	沖縄市与儀76		1			1
10	比嘉 ミツ	女	T 2・6・13	与儀	沖縄市与儀145		1		4	5
11	宮里 ヨシ	女	T 7・5・30	与儀	沖縄市与儀102		4	10		14
12	宮城 ヨシ	女	T 10・9・25	与儀	沖縄市比屋根447		1			1
合計							16	32	31	79

〔比屋根〕

番号	氏名	性	生年月日	出身地	住 所	1993年(H5)			合計
						4/1	4/2	4/8	
1	島袋 千代	女	T 12・1・10	比屋根	沖縄市比屋根134	11		22	33
2	小渡 ハル子	女	S 2・3・23	比屋根	沖縄市比屋根142	5	3	3	11
3	大城 タケ	女	T 3・10・12	比屋根	沖縄市比屋根1003	5		2	7
4	宮里 勇緒	男	M41・9・20	比屋根	沖縄市比屋根1723-2	7			7
5	嘉 陽 ヨシ	女	T 5・6・14	北中城久場	沖縄市比屋根472の1	6			6
6	大田 キヨ	女	T 13・8・15	比屋根	沖縄市比屋根138	5			5
7	宮里 文子	女	T 8・6・10	比屋根	沖縄市比屋根125	5			5
8	島袋 春子	女	S 2・8・5	比屋根	沖縄市比屋根176	4			4
9	備保 ヨシ子	女	T 3・2・28	中城和仁屋	沖縄市比屋根22	4			4
10	宮里 ミツ子	女	S 4・4・14	比屋根	沖縄市比屋根1738	4			4
11	宮里 ハル子	女	T 13・3・30	北中城熱田	沖縄市比屋根162	4			4
12	島袋 キヨ	女	T 9・11・15	与儀	沖縄市比屋根125	4			4
13	上江原 マカト	女	M38・3・15	比屋根	沖縄市比屋根486	4			4
14	島袋 トヨ子	女	S 2・4・20	比屋根	沖縄市比屋根87	4			4
合計						72	3	27	102

わらべうたの歌いかた
など、気軽に相談して下
さい。

次回のわらべうた集を
お楽しみに!!

与儀・比屋根のわらべ歌

沖縄市文化財調査報告書第18集

平成5年11月10日印刷

平成5年11月30日発行

発行 沖縄市教育委員会
編集 沖縄市立郷土博物館
〒904 沖縄県沖縄市字上地235-3
TEL (098) 932-6882
印刷 光文堂印刷株式会社
沖縄県南風原町字兼城577番地
TEL (098) 889-1131



